

もっと

「川西」のことを
知ってみよう!

第5回

川西学 検定



きんたくんからの挑戦状!

川西学検定も第5回となりました。「川西市のいろんなところをたくさんの人に知ってほしい!」そのような思いから、今回はきんたくんから皆さんに挑戦状です。一部難しい問題もありますが、ぜひみなさんで挑戦してみてください!!

● きんたくんの紹介

川西の元気いっぱいキャラクター。源氏発祥の地、川西市にある満願寺と小童寺に、坂田金時（幼名・金太郎）のお墓があることから生まれ、2008年にデビューしました。

川西特産「いちじく」と「もも」が大好き♪趣味は猪名川で釣りをしたり、自然の中を散歩すること。永遠の3歳です。「きんたくんの元気いっぱい日記」(ブログ)もあります。

(<http://blog.goo.ne.jp/kintakun-diary>)



主 なる施策・事業 川西市はどんなことを進めようとしているの？

☒ 川西市市民憲章

本市の市民憲章は、昭和33年に市制施行後の新庁舎の完成を契機として制定したもので、それ以来、市民生活における目標を宣言的に記述し、市民の守るべき規範として位置づけており、市が目標を分かりやすく示し、それに市民の協力を求めるというスタイルになっております。しかしながら、制定時から約60年が経過し、現状にそぐわない文言等が見られますことから、時代に即した内容に見直し、平成29年1月1日に新しい市民憲章を制定いたしました。

見直しにあたっては、有識者から市民団体など各分野でご活躍の様々な方に関わっていただきながら、多くの思いをまとめていくことで、市民の皆さまに親しみを持っていただける内容になりました。

また、内容に盛り込んだ「キーワード」といたしまして、「共助」、「自然・環境保全」、「歴史・文化」、「産業振興」に関連する文言を盛り込んでいます。

☒ 主な支援制度

■川西市結婚新生活支援助成制度

本市では、「このまちで幸せになるうプロジェクト」と銘打ち、若者同士の出会いのきっかけづくりへの支援のほか、若い夫婦の結婚新生活の門出を応援するため、新婚世帯の住居費及び引越費用を支援しています。

■川西市きんたくんエンゼル積立支援制度

川西生まれの赤ちゃん（生後4か月未満の転入含む）の子育てをバックアップするため、市内の協力金融機関で、赤ちゃん名義の積立口座を開設すると、市から積立支援金5,000円を支給し、あわせて金融機関からプレミアムを付与する支援制度を実施しています。

■川西市親元近居助成制度

川西市では、昭和40年代前半から50年代にかけて、民間による大規模住宅団地の開発が行われ、住宅都市として発展する原動力となりましたが、開発後約40年が経過した現在、就業や結婚などを契機とした子ども世代の流出などにより、急激に少子高齢化が進んでおり、既に高齢化率が40%を超える地域が出てきています。この状況を背景に、子育て・介護等の共助を推進し、若年世帯の流入・定住化促進を目的として市内に住む親世帯と近居するために、市内に住宅を取得（建て替えのための一時転居は除く）して居住する子育て世帯に対し、住宅取得時の登記費用の一部を助成する支援制度を実施しています。

☒ 新名神 I.C.

新名神高速道路は、愛知県名古屋市～兵庫県神戸市を結び延長約174キロメートルの国土開発幹線自動車道です。用地は6車線幅で確保し、工事は暫定的に4車線幅で施行することが決まっており、整備主体は西日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社です。兵庫県内のルートは、川西市東畦野のトンネル部から猪名川町、宝塚市を通り、神戸市北区の神戸ジャンクションに至る延長21キロメートルの高速道路となり、山陽自動車道・中国自動車道と接続し



ます。

川西市内のルートは、大阪府との境界になる東畦野のトンネルを起点として、石道地区の田園地帯を通過し、猪名川を渡り猪名川町へ至る延長約5.4キロメートルの高速道路となります。また、川西インターチェンジは、西畦野・石道地区の丘陵部に設置されます。

☒ KAWANISHI DINNER (かわにしディナー)



市の魅力を発信するシティプロモーション動画「KAWANISHI DINNER (かわにしディナー)」を制作しました。動画の舞台は突如出現した幻のレストランでの特別な夜を描いたオリジナルストーリーです。制作には、フランス料理店チェサピーク、市在住でプラントハンターの西畠清順さんなど、多数の方々の協力をいただきました。PR動画は動画投稿サイトYouTubeに掲載しているほか、平成28年12月には予告編を梅田の映画館でCMとして上映しました。

☒ ふるさとづくり寄附金

ふるさとづくり寄附金とは、ふるさと川西への思いや、市のまちづくりに共感していただける方の思いを寄付として受け、さまざまな分野の事業に活用させていただくものです。平成20年度に創設され、平成25年度には、市の魅力をPRするため、お礼として市の特産品などを贈る、記念品贈呈制度を開始。記念品は、時期・数量限定の早生桃や北摂栗などの特産品をはじめ、生鮮・加工食品、お菓子、雑貨、植物、子ども用木製家具など90種類以上を取り揃えています。平成28年10月20日には、川西市発祥の「三ツ矢サイダー」をオリジナルの贈答用ボックスでお届けする「三ツ矢サイダー 川西市限定アソートセット」が新たに記念品として加わりました。



☒ かわにしさん

平成28年2月22日に、川西ファンが川西市の魅力を発信するための、川西市公認ご当地愛フェイスブック「かわにしさん」を開設しました。ご当地愛を高め、市の知名度向上や川西市に対して好感を持つ人を増やすことを目的としており、登録者数は160名を超えました。川西の魅力を自由に投稿するだけでなく、登録者同士が顔を合わせる交流会も開催。親子で参加できるワークショップなど毎回さまざまな企画を実施しています。

☒ 香取市

川西市と香取市は、姉妹都市提携を結んでいます。その縁は、多田院（現：多田神社）を建立した、清和源氏の祖、源満仲公にさかのぼります。10世紀中頃、平将門らが起こした天慶の乱を平定するため、帝の命を受け出兵した満仲公は、香取神宮の傍らに約100日布陣しましたが、その地が摂津国多田庄（現在の川西市）によく似ているところからここを「多田」と名付けました。満仲公の他界後その訃報が伝えられ、光明院には満仲供養（塚）塔が建立され、祀ら

れてきました。

昭和51年、テレビドラマで話題になったのを機に、川西市と千葉県にある(旧)佐原市の交流が始まり、平成2年8月1日、姉妹都市提携が結ばれました。平成18年3月27日、佐原市、山田町、栗源町及び小見川町が合併し、「香取市」が誕生しました。



現在もなお交流が続いており、香取市には今もなお「笹りんどう」を家紋に持つ家や「多田」の姓も多くあります。年1回行われる川西まつりでも、香取市ブースを出店しており、特産のサツマイモ(予約販売)やマッシュルームを販売しています。

☒ ネットかわにし

全国の「川西」という名の市町でお互いに連帯意識を高めるとともに、共同してまちの資源、特質を生かし、住民、行政など広い分野における交流を通じて、相互の豊かなまちづくりを目指し、平成9年11月に「全国川西会議」が設立されました。兵庫県川西市、山形県川西町、奈良県川西町で連携し、年数回の交流を行っています。

その交流の一環として、平成28年9月24日(土)、25日(日)に新潟県十日町市で開催され、過去最多の72,000人を動員した「国際ご当地グルメグランプリ2016 in十日町」にて「全国かわにし総本店」として出店し、川西市のいちじくたっぷり「壺熟(いちじゅく)カレー」と新潟県十日町市(川西地域)の「妻有ポークメンチカツ」、「コシヒカリ」の絶品コラボメニューが審査員特別賞を受賞しました。

協働イベント みんなで力を合わせてイベントを開催しているよ!

☒ のせでんアートライン 妙見の森



「のせでんアートライン 妙見の森」とは、のせでん沿線地域の魅力の再発見と新たな魅力の創出をコンセプトとした現代アートの芸術祭です。第1回は平成25年に、能勢電鉄株式会社の開業100周年記念事業の一環として開催され、第2回は平成27年に、能勢電鉄と沿線の一市三町(川西市、猪名川町、能勢町、豊能町)、地域住民、団体等が相互に連携し、協働で開催しました。第3回は平成29年に開催予定で、平成28年には実施に向けてアーティストや市民が一緒になって語らう場所として、アートラインカフェを開催しました。

☒ 川西まつり・川西市農林産物品評即売会

平成28年度で第10回を迎えた川西まつりは、市内産業をひろくPRする秋の一大イベントです。その会場内で、同時開催イベントとして平成28年度も「農林産物品評会」を行いました。勢揃いした川西の農林産物のなかから、兵庫県知事賞、川西市長賞を始めとする賞を受賞する農林産物を選定していきます。品評会に出されたものは同日販売し、市内の生産者が丹精を込めて作った数々の野菜やきのこなどを市民の皆さまにお届けしています。



☒ かわにしまるまるマルシェ



平成28年12月に「川西元気アップ朝市」から名前を変え新たに出発した「かわにしまるまるマルシェ」。このマルシェは、農家とお店と皆さんを大きな(まる)でつなげ、(まる)印のいいものをお届けし、川西の魅力(まる)ごと満喫していただけるイベントです。農業者だけでなく商業者やお客さんを巻き込んだ、にぎやかな雰囲気を楽しむことができます。次回は7月開催予定です。

☒ 植木まつり

見野地区で春と秋の年2回開催している「春の植木まつり」、「秋の植木まつり」。生産者が直売するため安全・安心なこの植木まつりは、平成28年度で47年目を迎える、実は歴史のあるイベントです。その場で植栽などの相談ができるほか、炊き込みご飯などの加工品や地元産野菜の販売を行っています。次回の開催は平成29年4月下旬ごろを予定しています。



☒ きんたくんバル

きんたくんバルは、川西能勢口周辺の美味しい・楽しいお店を、皆さまに知っていただくための食歩歩き・飲み歩きイベントで、飲食店を中心に多くのお店が参加しています。ランチメニューの「昼バル」、スイーツやコーヒーなどが楽しめる「おやつバル」、お酒とおつまみメニューの「夜バル」など、各店趣向を凝らしたこの日限りのお得な特別メニューを提供しています。次回の開催は平成29年5月27日(土)です。



問い合わせ：
同実行委員会 072-744-7112

☒ 川西まちなか美術館

川西能勢口駅周辺のまちなかを美術館に見立て、芸術作品の展示や関連するイベントを各所で行っています。これは「人と街とアート」の新しい関係づくりと、にぎわい創出を目的としていて、企画のひとつである「ウォールアート」は、川西能勢口駅東側・阪急高架北側道路沿いで見られます(地図参照)。



次回は、平成29年2月19日(日)～3月5日(日)の開催です。
問い合わせ：同実行委員会 072-744-7112

❖ 黒川里山まつり

毎年秋に、川西市黒川エリア一帯の魅力を満喫できる、「黒川里山まつり」が開催されます。普段は静かな黒川も、この日は地域が一体となり、まつりを盛り上げようと熱気に包まれます。



平成28年度は、第11回目を迎え、11月6日(日)に知明湖キャンプ場や黒川公民館などを会場とし、黒川グルメのほか、農産物の直売、餅つき、お茶席、里山ガイドウォーキングなど多彩なプログラムを用意し実施しました。

❖ 猪名川花火大会

昭和23年から始まり、平成28年で第68回を迎えた伝統ある猪名川花火大会は、例年8月中旬に大阪府池田市と兵庫県川西市の両府県境を流れる猪名川河川敷にて、両市が府県をまたいで共催しています。歴史ある北摂の夏の風物詩として親しまれており、両市



民をはじめ近隣の市町から多数の観客で賑わう一大イベントです。第68回では、約4000発の花火が打ちあがりました。

平成10年から関係機関のご協力により、阪神高速道路(11号池田線・池田分岐~池田木部間)を一時通行止めにして開催している全国でも珍しい花火大会です。

❖ 川西一庫ダム周遊マラソン大会

昭和57年の一庫ダム竣工を記念して始まった同大会は、平成28年度で35回目となりました。第1回のみ4月に開催しましたが、以降は毎年11月に開催しています。湖畔の紅葉を楽しみながらコースを走ることができることもあり、毎年京阪神を中心に全国各地から約3,000名のランナーが参加し健脚を競います。また、ハーフマラソンをはじめ、2kmペア、3km、5km、10kmと競技種目も多く、年齢や体力に応じ、だれでも気軽に参加しやすいことも大会の魅力のひとつになっています。参加者には当日、国内旅行や三ツ矢サイダー1年分が当たるお楽しみ抽選会も実施しています。



人物 市内や多方面で活躍している人たちを紹介するよ!

❖ 古田敦也

1965年生まれ。川西市出身、川西市名誉市民。小学校3年生のときに地元の少年野球チームに入り野球を始め、県立川西明峰高校、立命館大学、トヨタ自動車を経て、平成2年にヤクルトスワローズに入団されました。セ・リーグで5回の優勝、日本一に4回輝き、日本シリーズとセ・リーグのMVP、正力賞など数々の賞を受賞。平成17年には2000本安打を達成、平成18年から同団監督に就任しプレイングマネージャーとして活躍されました。19年10月に現役を引退すると同時に監督を退任。市民栄誉賞、兵庫県スポーツ優秀選手特別賞受賞。27年1月に野球殿堂入り。



トロンボーンを始められ、東京藝術大学を首席卒業。現在は、日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン奏者。

国内・外で活躍され、これまでに様々な賞を受賞するだけでなく、その他ラジオ、雑誌など、その馴染みやすいキャラクターと雰囲気幅広い層から支持を集めておられます。



2012年、ウィーンで国際管楽器コンクール優勝、アジア人初のオーストリア名誉市民称号授与。2016年5月、川西市みつなかホールでは、川西こころ街シリーズとして「藤原功次郎 トロンボーン・リサイタル」に出演。2016年7月、イタリア、シチリア島で行われたイブラ大賞国際音楽コンクールで全部門の中で優勝し、9つ全ての賞を独占受賞。映画・TVドラマ・アニメのレコーディングでは、NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』、『君に捧げるエンブレム』、『東京タラレバ娘』、『大貧乏』、『ジョジョの奇妙な冒険』、『巫人』など、幅広く携わっておられます。2017年にはニューヨーク、カーネギーホールでのリサイタルをはじめワールドツアーなど、国際的に活動される予定でいらっしゃいます。

❖ 「浦浜アリサ」

1990年生まれ。川西市出身。4歳からモデルとして活動開始。

15歳の時に「神戸コレクション 2005 AUTUMN/WINTER」にてコレクションデビューしたのをきっかけにファッション誌「JJ」のモデルを務められ、現在



では、ファッション誌やショーなどでモデルをつとめるほか、2015年「神戸在住」ではTV、映画にも出演する等、マルチに活躍中です。平成29年3月4日には、神戸ワールド記念ホールにて、今回30回目のアニバーサリーを迎える神戸コレクションに出演されます。

❖ 藤原功次郎

1984年生まれ、大阪府出身、兵庫県川西市育ち。幼いころからピアノや音楽に親しみ、川西南中学校時代に

❖ 観光プリンセス

源氏のふるさと川西の歴史や文化を広く内外に発信しようと始まった、時代絵巻を繰り広げる懐古行列を中心とした春の一大イベント「川西市源氏まつり」は平成29年で53回目を迎えます。

このイベントでは、きれいな衣装に身を包み行列に参加する三御前(巴御前、常盤御前、静御前)になっていただく「川西観光プリンセス」を2月末末



で募集しています。また、源氏まつりだけでなく、1年間川西市をPRしていただきます。プリンセスの方からは、「1年間いろいろなイベントに参加して、またとない様々な経験ができました。」との感想も！18歳～30歳の女性、市内外

在住、未婚・既婚は問いません。詳しくは「川西市 源氏まつり」で検索！

(<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shokai/kisetu/princess.html>)

特産品 おいしいものいっぱい！

☒ いちじく

川西市は、いちじくの近代品種である「柘井ドーフィン」が日本で初めて栽培された土地です。川西のいちじくは、消費者の皆さまに美味しく味わってもらおうよう、完熟いちじくを早朝に収穫し、その日のうちに店頭に出るのが特徴です。このようないちじくの特徴をとらえた愛称「朝採りの恵み」を平成27年に公募し、平成28年には商標登録を行いました。



☒ 桃

市内加茂地区を中心に古くから早生桃が盛んに栽培されており、川西市は県下で唯一の早生桃の産地です。香りがよくみずみずしい早生桃



は、通常の桃より早く収穫され、阪神間の市場でも大変人気があり、市の特産物のひとつとなっています。市、市農業振興研究会、市営農研究会主催で毎年6月下旬には「桃の即売会」を行っています。

☒ 栗

川西市、宝塚市、猪名川町などの北摂地方では、千年以上前から栗が栽培されています。これらの栗は「北摂栗」と呼ばれ、丹波栗や能勢栗と並んで特産物としてその名を知られてきました。また、「栗の王様」とも呼ばれ、全国の産地で栽培されている品種「銀寄」は、北摂地方の原産です。ちなみに収穫後の栗は、室温で置いていると数日で虫が発生することがあり、その保存方法には注意が必要です。



スポット いろんなところに行ってみてね！

☒ キセラ川西



キセラ川西は、阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅から北へ約600メートルのところにあります。以前は地場産業の工場が集積していましたが、住宅・医療・集客などの多機能が連携する「次世代型複合都市」として生まれ変わろうとしています。

「キセラ川西」という愛称は、輝きや希望を表す「キ」、まちを象徴するせせらぎの「セ」、都（洛）を想像させる「ラ」を合わせ、韻の響きが良く、口ずさみやすいオリジナルティのあるものとして市民公募により決定しました。

また、本年は、本市出身のプラントハンター西畠清順さんが植栽などに関わっていただき、設計の段階から市民の思いを反映し、作りあげたせせらぎ公園とせせらぎ遊歩道が完成します。

☒ 郷土館

郷土館には、ともに大正時代に建てられ、国の登録有形文化財に登録されている和風住宅の旧平安邸と洋風住宅の旧平賀邸があります。近年、これらの貴重な文化財を利用して、映画やテレビドラマの撮影が盛んに行われており、川西市が誇る魅力の一つとなっています。



☒ 加茂遺跡

加茂遺跡は、今から約2,000年前の弥生時代に最も栄えた大規模環壕集落遺跡で、近畿地方を代表する弥生時代の遺跡の一つとして、国の史跡に指定されています。毎年秋には、

川西市教育委員会、川西市文化財ボランティアガイドの会、加茂小学校区コミュニティ推進協議会加茂遺跡クラブが協働して、市民のみなさんに遺跡内の見どころを巡っていただくスタンプラリーを開催しています。



☒ 北摂七福神

川西市内の社寺には北摂の七福神が祀られているところがあり、ハイキングがてらのパワースポット巡りに最適です。大黒天は能勢妙見、恵比寿は山下恵比寿神社、寿老人は頼光寺、福禄寿は多太神社、布袋尊は法泉寺、弁財天は多田神社境内の巖島神社、毘沙門天は満願寺に祀られています。



☒ みつなかホール



芸術文化振興の拠点の音楽主体ホールとして、平成8年6月に開館しました。

室内楽やオペラ、シネマや演劇といった個性をもち備えた設備が十分整ったホールです。

川西市が誕生するときに合併した、川西町、多田村、東谷村の3つの地域の住民が、芸術文化を通していつまでも仲良くいられるように、「みつなかホール」と名付けられました。

平成28年度にめでたく20周年を迎え、川西市の芸術文化

の中心として、今も愛されています。

☒ 川西市市民体育館

旧市民体育館を建替え、平成28年8月1日にオープンした向陽台にある社会体育施設です。市内社会体育施設として初めての全館空調完備で、主競技場、多目的運動室、武道室、会議研修室、トレーニング室、ランニングトラックのほか、

キッズスペースや授乳室も備えています。整備や維持運営には、民間活力の導入を図るPFI手法を採用。気軽に参加できる各種スポーツ教室や、担当スタッフが個別にトレーニングメニューを作成してくれる「きんたくんクラブ」も好評です。



川西学検定問題

「難しい問題には🌶️マークがついているよ。わからない人は、問題の最後にヒントがあるから見てみてね。」

- 1 **川西市市民憲章** 新しく制定された市民憲章の本文3番目の項目「に」に記載されている文言はどれ？
A 住みよいまち B 育むところ C 清和源氏のふるさと
- 2 **主な支援制度** 若い夫婦の結婚新生活の門出を応援するために設けられた支援制度はどれ？
A 川西市きんたくん B 川西市親元近居助成制度 C 川西市結婚新生活支援助成制度
エンゼル積立支援制度
- 3 **新名神I.C.** 本年秋に開通される新名神高速道路「川西インターチェンジ」の整備予定地域はどこ？
A 小花・中央町 B 石道・西畦野 C 石道・清和台
- 4 **KAWANISHI DINNER (かわにしディナー)** 川西市のプロモーション動画の中で、突如現れた幻のレストラン。その舞台となったのはどこ？
A 能勢電鉄の電車車両 B 郷土館の旧平賀邸 C 市役所の食堂
- 5 **ふるさとづくり寄附金** 平成28年10月よりふるさとづくり寄附金の記念品として新たに加わった、川西市発祥の飲料水は？
A バヤリース B 三ツ矢サイダー C カルピス
- 6 **かわにしさん** 川西ファンが川西市の魅力を発信していくための川西市公認「ご当地愛フェイスブック」の名称は？
A かわにしさん B かわにしちゃん C かわにしくん
- 7 **香取市** 川西市の姉妹都市「香取市」は何県にある？
A 群馬県 B 埼玉県 C 千葉県
- 8 **ネットかわにし** 「ネットかわにし」にはいくつの市町が参加している？
A 3つ B 4つ C 5つ
- 9 **現代アート** 平成25年に第1回目が実施され、2年に1回、のせでん沿線エリアを舞台に開催される現代アートの芸術祭は？
A のせでんアートギャラリー B のせでんアートトレイン C のせでんアートライン妙見の森
- 10 **川西まつり同時開催** 平成28年度も川西まつりと同時に開催したイベントとして、正しいものはどれ？
A 農林産物品評会 B いちじく品評会 C ハウス果菜品評会
- 11 **かわにしまるまるマルシェ** 平成28年12月に「川西元気アップ朝市」から名前をリニューアルした、農作物や加工品の販売を中心とするイベントの名前は？
A げんきマルシェ B かわにしまるまるマルシェ C ひょうごのはしマルシェ
- 12 **植木まつり** 生産者直売のため安全・安心な川西の植木や花が買える「植木まつり」は年2回開催されています。「秋の植木まつり」と、「●の植木まつり」？
A 春 B 夏 C 冬
- 13 **バル** 市内では多くのバルイベントが開催されていますが、川西能勢口駅周辺で開催されているものは「●●バル」？
A かわにしバル B どんごんバル C きんたくんバル
- 14 **まちなか美術館** 川西まちなか美術館では、子どもたちと一緒に壁面に絵を描く「ウォールアート」イベントを行っていますが、このイベントで描かれた乗り物は？
A 電車 B 車 C 船
- 15 **秋のイベント** 毎年秋に行われる黒川地区一帯を満喫できるイベントは「●●まつり」？
A 妙見山 B 国崎 C 黒川里山
- 16 **猪名川花火大会** 平成28年、猪名川河川敷で行われた花火大会の玉数は？
A 約3,000発 B 約4,000発 C 約5,000発
- 17 **一庫マラソン** 参加者のなかから当日の抽選で当たる賞品は次のうちどれ？
A 洋菓子 B 国内旅行券 C ランニンググッズ

川西学検定のつぎ

- 18 古田 敦也 **古田さんの出身高校は？**
 A 県立川西北陵高校 B 県立川西緑台高校 C 県立川西明峰高校
- 19 浦浜 アリサ **浦浜さんが平成29年3月に出演が決定しているのは？**
 A 川西コレクション B 兵庫コレクション C 神戸コレクション
- 20 藤原 功次郎 **藤原さんが川西南中学校時代に始め、日本フィルで首席奏者を務められている楽器は？**
 A トロンボーン B トランペット C ホルン
- 21 源氏まつり
観光プリンセス **白馬に騎乗する女武者、巴御前が仕えていた源氏武将は？**
 A 源 頼光 B 源 義経 C 木曾 義仲
- 22 いちじく **平成27年に公募し、28年に商標登録をした、川西産いちじくのエピソードは何？**
 A 朝採りの恵み B 朝陽の輝き C 川西の恵み
- 23 桃 **早生桃の即売会を行っているのは毎年いつ頃？**
 A 6月下旬 B 7月上旬 C 7月下旬
- 24 栗 **北摂地方が原産地である栗の品種は？**
 A 金寄 B 銀寄 C 銅寄
- 25 キセラ川西 **キセラ川西せせらぎ公園で、植栽などに協力してくれた有名人はだれ？**
 A 西畠清順 B 古田敦也 C 奈良くるみ
- 26 郷土館 **郷土館旧平賀邸で撮影された、現在放送中のNHK連続テレビ小説は何？**
 A かわにしさん B ベっぴんさん C 平賀さん
- 27 遺跡 **遺跡内の見どころを巡るスタンプラリーが開催される、弥生時代の大規模環濠集落遺跡は何？**
 A 加茂遺跡 B 栄根遺跡 C 勝福寺古墳
- 28 北摂七福神 **川西市内の社寺に祀られている北摂七福神のうち、毘沙門天が祀られている寺はどこ？**
 A 法泉寺 B 満願寺 C 頼光寺
- 29 みつなか
ホール **みつなかホールは平成28年で何周年を迎えた？**
 A 10 B 20 C 30
- 30 市民体育館 **平成28年8月に建替えオープンした市民体育館に、市内体育施設として初めて導入されたものは次のうちどれ？**
 A シャワー室 B 全館空調設備 C トレーニング室

きんたくんからのヒント集

- 1 川西市役所の1階に飾ってあるよ！川西市HPで「市民憲章」って検索してもわかるよ！
- 4 Youtubeで「かわにしディナー」って検索してみよう！川西市の広報誌（12月号）をもっている人は裏面特集を見てみて！
- 14 実際に川西能勢口駅東口周辺に行ってみよう！探してみよう！説明文（3ページ）の写真もヒントになっているよ！
- 21 源氏まつりのパンフレットをもっている人は、よく読んでみて！川西市HPで「源氏まつり」のページにも過去のパンフレットはアップされているよ！

-----キリトリ-----

解答欄

裏面の必要事項にも必ず記入してください。

NO.	(いずれかに○をつけてください)		
1	A	B	C
2	A	B	C
3	A	B	C
4	A	B	C
5	A	B	C
6	A	B	C
7	A	B	C
8	A	B	C
9	A	B	C
10	A	B	C

NO.	(いずれかに○をつけてください)		
11	A	B	C
12	A	B	C
13	A	B	C
14	A	B	C
15	A	B	C
16	A	B	C
17	A	B	C
18	A	B	C
19	A	B	C
20	A	B	C

NO.	(いずれかに○をつけてください)		
21	A	B	C
22	A	B	C
23	A	B	C
24	A	B	C
25	A	B	C
26	A	B	C
27	A	B	C
28	A	B	C
29	A	B	C
30	A	B	C

プレゼント

応募いただいた全員のなかから抽選できんたくんから皆さんにプレゼントを差し上げます！
 きんたくんからの大盤振る舞い、今回は総勢**55**名様に！
 ご希望のコース名を明記して、ご応募ください。応募は小学校5年生以上の川西市民に限ります。
 なお、賞品の発送をもって当選の発表に代えさせていただきます。(発送は3月下旬ごろ予定)
 25問以上正解の方には合格証をお送りします。

Aコース：かわいいきんたくんTシャツ1枚を**20**名様に！

(Tシャツサイズを明記してください。色は選べません)

Bコース：姉妹都市 千葉県香取市特産のサツマイモ (川西市国際交流協会提供)

①甘くてしっとり！「ベニハルカ」1箱約5kg入を**2**名様に。

②ほくほく！「さわらっこ」1箱約2kg入を**5**名様に。

Cコース：歴史ファンにぴったり！源氏グッズ (川西市観光協会提供)

①源氏かぶと (高さ、幅約10cm) を**3**名様に。

②源氏携帯ストラップを**10**名様に。

Dコース：川西一庫ダム周遊マラソン大会実行委員会提供の非売品グッズにあわせて、

きんたくんオリジナル缶バッジをセットで**10**名様に。

Eコース：川西市のいちじくたっぷり！

「壱熟 (いちじゅく) カレー」 (川西能勢口振興開発 (株) 提供) を**5**名様に。

大切に着てね！

おいしく
食べてね！

かっこいい♡

いろいろ
使えるよ☆

おいし〜い☆



応募方法 締め切り：2月20日月曜日 (必着)

①**郵 送**：解答と必要事項を明記し、解答欄を切り取ってお送りください。

〒666-8501 川西市文化・観光・スポーツ課「川西学検定」係

②**持 参**：解答と必要事項を明記し、解答欄を切り取って、川西市役所2階10番文化・観光・スポーツ課
 (平日9:00-17:30)、市内公民館、アステ市民プラザに備え付けの箱にお入れください。
 (箱に入れるのも2月20日まで)

③**ホームページの専用サイト**：

スマートフォン用QRコードからアクセスするか、川西市ホームページで「第5回川西学検定」を検索し、
 応募フォーム (別ウィンドウが開きます) に、解答と必要事項を入力して回答してください。(メール
 での受付は行いません)

答えは3月号で掲載しますので、各自で採点してください。解説については、市ホームページに掲載し、
 市役所文化・観光・スポーツ課及び各公民館、アステ市民プラザで配布します。



スマートフォン用
QRコード

お問い合わせ：文化・観光・スポーツ課 ☎(740) 1161

キリトリ

住所	
〒666- 川西市	
電話番号	
氏名	年齢

アンケート (よろしければご記入ください)	
①川西に住んで何年ですか。 A:10年未満 B:10~20年 C:21~30年 D:31年以上	②川西学検定を受けて川西のことが A:よくわかった B:わかった C:あまりわからなかった
③川西学検定の感想をお願いします。	
希望コース (Aコースは男女共通Tシャツサイズ:S,M,L,XLも明記)	
<input type="checkbox"/> Aコース (S,M,L,XL) <input type="checkbox"/> Bコース① <input type="checkbox"/> Bコース② <input type="checkbox"/> Cコース① <input type="checkbox"/> Cコース② <input type="checkbox"/> Dコース <input type="checkbox"/> Eコース	